

事業所名

サポートセンター北醍醐

支援プログラム

作成日

令和6年

7月

15日

法人（事業所）理念		「安心と笑顔」で楽しく過ごす							
支援方針		個別での対応を基本に安心して落ち着ける場所を提供し、本人や家族が必要としていることの手助けを行い、本人とスタッフで考えたやりたいことに取り組んでいます。地域社会（資源）の多くを活用し、将来、必然的に利用するものに体験・経験していき、社会生活に必要なこと（知識・感覚・行動・言語・社会性等）が身につけてもらえる様に取り組んでおります。長時間になると、心身ともに疲れたり、気分の変化が起こりやすい為、時間調整を行いながら、本人自らが選択して、取り組み易い様に配慮して療育活動を行います。又、加齢と共に自立を促す環境整備を行っていきます。							
営業時間		9時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	自分でできるところは自分で（自立 能力維持）		決まった時間の学習（宿題）		場面・気持ちの切り替え			
	運動・感覚	一定時間の着座（宿題）		個々の体力・能力に合わせたトレーニング		公園にて運動遊び（遊具、フリスビー、野球、シャボン玉、虫取りなど）			
	認知・行動	自分で選択し決定する（意思決定）買い物		指示の理解、行動					
	言語 コミュニケーション	職員とのやり取り		スタッフが仲介に入り他者との関り・コミュニケーション					
	人間関係 社会性	礼儀作法・マナー（挨拶、かたづけ）		他者との時間の共有（宿題 おでかけ）		公共交通機関の利用 買い物			
家族支援		家族のレスパイト・ケア 本人の意思を大切にしながら密にやり取りしていき、いつでも相談しやすい環境をつくり、本人の様子、変化など保護者の方と共有していき、家族に寄り添い家族が望む生活サポート				移行支援	助言・援助（地域社会・生活）		
地域支援・地域連携		地域のお店での買い物 地域施設の利用				職員の質の向上	研修		
主な行事等		お誕生日お祝い クリスマス会 季節に応じたお出かけ（初詣・お花見・水遊びなど）							